

2026年4月1日発行

K



神奈川県理学療法士会

(公社)神奈川県理学療法士会ニュース

The Kanagawa  
Physical Therapy Association  
News

P

4  
2026  
April  
No.307

http://www.pt-kanagawa.or.jp

A

Kanagawa Physical therapy Association

○発行 | 神奈川県理学療法士会 ○代表 | 内田 賢一 ○編集 | 鈴木 智高

○発行所 | 〒220-0003 横浜市西区楠町4-12 アーリアア20 101号 Tel.045-326-3225/Fax.045-326-3226 E-mail:jimukyoku@pt-kanagawa.or.jp

○会員数

[2026.3.1現在] 5,783名

## Contents

P1▶巻頭言 P3▶県学会報告 P4▶災害対策部報告 P6▶ライフサポート部報告 P8▶新人教育部報告  
P9▶生涯学習部報告 P10▶臨床実習教育部報告 P12▶研修会・講習会・学会 P13▶会長行動  
P14▶information P15▶編集後記/原稿送付先

## 巻頭言

公益社団法人 神奈川県理学療法士会 会長 内田 賢一

# 患者さんや利用者さんに 心から理学療法を提供できていますか？



令和8年10月10日、11日の2日間にわたり、パシフィコ横浜会議センターにて、第45回関東甲信越ブロック理学療法士学会（以下、本学会）を開催いたします。本学会のテーマは、「理学療法を楽しんでいますか～後進につなぐ理学療法士の未来～」といたしました。

近年、若い会員が臨床の現場を離れ、異なる分野へ転職するという話を耳にする機会が増えています。また、新型コロナウイルス感染症の流行以降、私たち理学療法士の唯一の職能団体である公益社団法人日本理学療法士協会を退会する会員も増加しており、組織率の低下は全国的な課題となっています。その背景にはさまざまな要因があると思われませんが、今、私たちが改めて考えるべきことは、「理学療法の仕事は楽しい」と実感できる環境をいかに育てていくか、ということではないでしょうか。理学療法の魅力ややりがいを再認識し、それを次世代へとつないでいくことこそ、

今の私たちに求められている使命であると考えています。

本学会に参加することで、久しぶりに旧知の仲間や先輩・後輩と再会する機会もあることでしょう。実習でお世話になった先生と当時を懐かしく振り返る時間、あるいは興味のある分野の発表から新たな気づきを得る時間が生まれるかもしれません。そうした人とのつながりや新たな学びを通して、「理学療法はやはり楽しいな」と改めて感じていただけるよう、鈴木仁人準備委員長をはじめ、準備委員一同、鋭意準備を進めております。

また、「理学療法は楽しい」と感じるためには、日々の業務の忙しさや人間関係の悩みなど、さまざまなしがらみから少し距離を置き、心に余裕を持つことも大切なのではないのでしょうか。そこで本学会では、関東甲信越ブロックの各士会長が、日頃から心に余裕を持つために心がけていることについて語り合う「学会長特別シンポジウム」を企画いたしました。会員の皆様が、本シンポジウムを通して何か一つでもご自身の生活に取り入れられるヒントを見つけていただけたら、学会長としてこれ以上の喜びはありません。

## 巻頭言

さらに、市民公開講座では、青山学院大学陸上競技部監督の原晋氏を講師としてお招きいたします。講演テーマは、「箱根駅伝から学ぶ人材育成術～より良い組織づくりがより良い人材を育てる～」です。令和8年1月2日にスタートした第102回箱根駅伝では、第1区が終わった時点で青山学院大学は16位と予想外の着順となり、今年の総合優勝は難しいのではないかと感じた方も多かったのではないのでしょうか。しかし、その後のレースでは着実に順位を上げ、往路優勝を果たし

ました。さらに復路では一度も首位を譲ることなく、大会新記録で総合優勝を達成し、見事3連覇を成し遂げました。原監督からどのようなお話を伺えるのか、今から大変楽しみにしております。

本学会が、会員の皆様にとって新たな学びや交流の場となるとともに、理学療法の魅力を改めて感じていただける機会となれば幸いです。

多くの会員の皆様のご参加を、心よりお待ちしております。



# 快足 Kai Soku Insole インソール

特許取得済み

特許7095847号

国際特許申請済み

★清潔な抗菌・防臭仕様★

## 自分の足形がすぐに採れて 歩行を快適にサポート!



- ▶ 特許技術で、自分に最適な足形のインソールが簡単に作れます
  - ▶ 足にバランス良く圧力をかけられる理想的なアーチを作り、バランス能力・運動機能をサポート
  - ▶ 電子レンジで再度加熱し、足形を作り直せるサステナブルなリユース可能商品
  - ▶ S(22~24cm)・M(24~26cm)・L(26~28cm)の3サイズをラインナップ
- 本商品は医療器具ではありません。ケガや疾病の予防や改善を謳うものではありません**

●発売元 **GSI Creos**  
株式会社GSIクレオス アパレル部

TEL.06-6944-2626  
<https://www.gsi.co.jp>

●企画元

**株式会社 様あたらし家**  
<https://atarashiya-nh.com>  
(公社)日本介護福祉士会 会員

**ASAHI**  
株式会社旭無線

カンタン! 自分だけのインソールがすぐできる!



「快足インソール」を電子レンジで使用するシューズの中に500W・50秒程度加熱します 「快足インソール」を入れます シューズを履きスクワットし、体重をかけ自分の足型を作成

商品詳細は  
こちらから



## 第42回神奈川県理学療法士学会を終えて

第42回神奈川県理学療法士学会の学会長を務めました、介護老人保健施設コスモスの清水陽平です。757名の参加者と講師の皆様を支えられ、本学会を無事完遂できましたことに心より感謝申し上げます。

今回のテーマ「人と人をつなぐ理学療法」には、私の原体験が反映されています。若手の頃「スーパースターのような理学療法士になるよりも、社会に評価される理学療法士になりたい」と師に語ったことがありました。一人の力では支えられない生活も、繋がりの中なら豊かにできる。今回の企画は、その想いを社会へ拓くためにカタチにしたものです。

横浜南部地区の仲間と一年をかけて準備した三つのシンポジウムや県民公開講座を通じ、職域・世代・職種を越えた「繋がり」をカタチにいたしました。当日、会場に溢れた活気や、応援に駆けつけてくださった諸先輩方の存在は、私自身が繋がりを再認識する大きな励みとなりました。

特に220名の若手の熱心な学会発表や参加、多職種と理学療法士がライブ感溢れるディスカッションを交わす光景を目の当たりにした事、私が描いた「型にはまらない連携」がこの地で芽吹いたことを確信しました。私のわがままを支え抜いてくれた副学会長の佐伯さん、準備委員長野田さん、23名の準備委員、学術大会部淵橋理事、96名のボランティアの皆様との時間は、一生の財産です。

ここで芽生えた新たな繋がりが、参加者の皆様を通じて県民の健康と豊かな人生へ還元されることを切に願っております。全ての皆様、本当にありがとうございました。



MAKERS OF PERFORMANCE PROSTHESIS & ORTHOSIS

SP-I

湘南義肢研究所

整形靴から義足、車いすまで



神奈川で半世紀  
これからも気分の上がる装具をお届けします！

最新情報はFacebookで

横須賀市小川町27 TEL 046-822-6722 <https://www.sp-i.net>





## ■ 神奈川 DWAT の確かな前進

非常に有意義で実り多い訓練であったと感じています。各班の役割が明確になり、実務レベルでの手順を確認できたことで、神奈川 DWAT としての組織力はかなり前進したのではないのでしょうか。能登半島地震の教訓からも、発災初期の迅速な福祉的支援の重要性はますます高まっています。私たち理学療法士も、災害時には被災者の生活機能の支援を中心に行う専門職として、DWAT の一翼を担い、生活不活発病などの二次被害を防ぐ重要な責務があります。今回の訓練でみえた課題を整理し、平時から顔の見える関係性を築いておくことが、もしも

の時の「力」になります。

今後もこうした訓練を継続し、会員の皆様と共に、災害に強い神奈川県における体制づくりに貢献していきたいと考えています。



## 有限会社 木村義肢工作研究所

みなさまのご要望に真摯に向き合い

生活を手助けするものづくりを提供して参ります

〒247-0006 横浜市長区笠間三丁目 40 番 5 号  
TEL045-892-5424 FAX045-894-2560 [www.kimura-glshi.co.jp](http://www.kimura-glshi.co.jp)



## 第42回神奈川県理学療法士学会活動報告 「共育て時代」の育児と 仕事の両立を考えよう

ライフサポート部  
活動報告  
職場環境を考える

第90報

2026年2月1日の県学会において、ライフサポート部でブース出展しました。

### // 男性育休取得に関するアンケート調査の実施 //

皆様のところにおじゃまし、アンケートをお願いしてきました。皆様、発表に頑張ってお見えたり、勉強しようと張り切っておられる中でも、快く引き受けていただきありがとうございました。その時の回答者138名！（2月28日の締め切り時点で260名）のご協力をいただきました。

結果は別の機会に報告させていただきます。



### // 動画上映 「共育て時代」の男性育休・子育て両立～知っておきたい基礎知識～ //

（一社）Daddy Support 協会 平野翔大氏による10分動画を上映。皆さんゆっくり見ていく時間はないようでしたが、参加賞としてお渡ししていた、「父子手帳」は好評でした。パパ・ママと一緒に妊娠初期から子育て期までの具体的な知識・対策が見やすくまとまっています。Daddy Support 協会のホームページに無料ダウンロード版もありますので、のぞいてみてください。

「パパ育休」というテーマを通して、理学療法士の働き方やライフステージ支援について改めて考える機会となりました。アンケートには想像以上に多くの方が足を止めてくださり、関心の高さを実感しました。一方で、育休取得を個人の努力だけに委ねるのではなく、若い世代はもちろん、管理職の方々にもどのように理解を広げていけるかを考えていく必要性を感じました。今後はライフサポート部としてアンケートの集計結果をもとに、具体的な支援のあり方を検討し、職場全体で支え合える風土づくりにつなげていければと思います。（平石）

今回初めて、ライフサポート部部員として学会に参加しました。学会には研究発表や講演を聞くために来る人が多く、男性育休に興味を持ってくれる人がいるのかとても不安でした。しかし、私たちの声掛けに対して殆どの方が快く対応して下さり、多くの方がその場でアンケートに回答してくださいました。アンケートに回答して頂いた皆さま、本当にありがとうございます。

男性育休は、職場によって大きな差があると感じました。当たり前のように男性育休が半年以上取れる職場もあれば、男性育休は取れないよという職場も…。理学療法士が「仕事と生活が調和した生き方」が出来るように、ライフサポート部として助力になる活動をしていきたいと思いました。男性育休から女性活躍推進・介護時短勤務など多様な働き方ができる環境を目指していきたいです。（井下）



神奈川県学会に久しぶりに参加して、若手のエネルギーのあるPTを含めてたくさんの方と出会い様々な事を話すことができました。ライフサポート部では女性育休に加えて、現在は男性育休にも力を入れています。今回、男性育休のアンケート調査を実施しましたが、非常にたくさんのPTがアンケートに快く参加していただけました。今回のアンケート結果を参考に神奈川県のPTが働きやすい環境をライフサポート部の一員として考えていきたいです。（西山）

## 今後の活動予定

### ①「妊娠中のからだの変化を知って、働きやすい職場について考える」研修会は毎年開催

今年度は7月に開催予定。詳細が決まりましたら、県土会のHP、LINE、ライフサポート部のXなどでお知らせします。

### ②第45回関東甲信越ブロック理学療法士学会（@パシフィコ横浜）に参加決定

今回の県学会の活動を糧に、アンケートの報告と合わせてシンポジウムを企画中。

男性育休を通して、子育てと仕事の両立について、皆さんと考える時間にしたいです。

予定日時（仮）令和8年10月11日（日）13時～

### ③HP・Xにて情報発信中

これまでのニュース記事、調査報告、関連情報はホームページに掲載しています。少しでもこれらの情報が知らない人にも目にとまるようXも投稿しています。フォローお願いします。



Xアカウント↑



株式会社エヌ・エフ・エーは  
保険を通じて暮らしやビジネスを

サポートします



**NFA**

株式会社 エヌ・エフ・エー

保険のトータルプランナー

〒110-0015  
東京都台東区東上野1丁目6-2 荒井ビル2階  
TEL.03-5818-0711 (代表) FAX.03-5818-0710  
<https://www.nfa-ins.co.jp>

# 新入会者の皆さんへお知らせ

## 【まずご確認ください】

- ・前期研修は最短2年間です
- ・eラーニングは9月以降開始予定です
- ・実地研修はマイページからの申請が必要です

2026年度に入会された皆様、新社会人としての門出をお祝い申し上げます。

本会へご入会いただき、誠にありがとうございます。

新人教育部では、皆様の学習を支援してまいります。ともに理学療法士として研鑽を積んでいきましょう。

### 1. 生涯学習制度について

入会と同時に、生涯学習制度が開始となります。

前期研修の履修期間は最短で2年間となります。

前期研修は以下の2区分で構成されています。

- ・eラーニング
- ・OJT (On the Job Training) を含む実地研修

### 2. eラーニング履修開始時期

2026年度入会者は9月以降に履修可能となる予定です。

準備が整い次第、改めてご案内させていただきます。

### 3. 実地研修の受講申請

実地研修を受講する際は、マイページから受講申請を行ってください。

- ・自施設で実施する場合も申請が必要です。
- ・原則として、申請後に研修を開始してください。
- ・申請前に開始した場合でも、途中または終了後の申請で有効となります。

### 4. 実地研修の進め方

開始時期および担当指導者については、登録理学療法士である施設会員代表者などへ確認のうえ進めてください。

有限会社 **足柄リハビリテーションサービス**

社会貢献 社会実装  
地域をリハビリテーションする会社



〒250-0853 小田原市 堀之内 218-3  
TEL: 0465-39-3730 FAX: 0465-37-5740  
<https://ashigara-reha.jp/>



小田原Lエール  
女性活躍推進委員会  
ゴールドステージ認定

理学療法士  
作業療法士  
正・准看護師  
皆さんの活躍を  
待っている人がいます

スタッフ募集中\*施設見学受付中

- ・訪問看護
- ・通所介護
- ・訪問介護
- ・小規模多機能
- ・健康増進事業
- ・放課後等デイ
- ・保育所等訪問支援事業
- ・観光事業

# 後期研修中の皆さんへお知らせ

### 【重要】

- ・症例検討会は前期研修D-2および後期研修E(事例)に該当します
- ・参加申込は開催日の2か月前から開始となります
- ・定員に到達し次第、締切となります

## 1. 士会主催症例検討会（2026年度）

本検討会は、生涯学習制度における前期研修D-2および後期研修E（事例）に該当します。

開催回数は全5回です。

開催形式はZoomによるオンライン開催です。

開催時間は10時00分～11時50分です。

1回につき3症例について実施します。

1症例あたり30分です。

時間配分は以下のとおりです。

- ・症例発表 10分
- ・グループディスカッション 10分
- ・全体質疑応答 10分

### 開催日

第1回	神経系 E-1	4月19日（日）
第2回	内部障害系 E-3	6月14日（日）
第3回	運動器系 E-2	9月27日（日）
第4回	内部障害系 E-3	11月29日（日）
第5回	未定（E1～3）	2月14日（日）

## 2. 演題募集について

### 申込方法

宛先：神奈川県理学療法士会 新人教育部

アドレス：syoreikentou@pt-kanagawa.or.jp

締切は開催日の2か月前です。

発表者が3名に達した時点で締め切ります。

### 注意事項

- ・学会発表済みの演題も可
- ・E-1～E-3のコマ付与済み演題は不可
- ・抄録提出は不要

詳細は県士会 HP 内

「生涯学習制度」ページをご確認ください。



神奈川県士会  
生涯学習制度のページ

## 新人教育部員のつぶやき…

今年も新入会のみなさんと歩き出す新年度が始まりました。診療報酬改定、タスクシフトについての議論、AIやデジタル技術の進展。理学療法を取り巻く環境は、想像以上の速さで変わり続けています。知見も次々と更新され、せめて置いていかれないようにと追いかけてながら、日々臨床に向き合っています。

それでも、患者さんが一歩ずつ前に進む姿をそばで見

ていると、この仕事の軸は確かにここにあると感じます。機能の回復を、その人の生活や役割へどう結びつけるか。簡単ではありませんが、その都度立ち止まり、目の前の患者さんにとって何が最善かを考え続けたい、そんなことを考えながら、新年度を迎えています。

新人教育部 篠田 洋平  
(東神奈川リハビリテーション病院)

## 活動報告Ⅴ 生涯学習部

# 2026年度（公社）神奈川県理学療法士会 生涯学習部主催講習会のお知らせ

ZOOM を用いたインターネットによる生配信、録画配信での講習会を各3回、予定しております。

詳細は調整中ですが、決定次第、日本理学療法士協会マイページ等に掲載いたします。

ご確認の上、ふるってご参加くださいますよう

お願いいたします。

### お問い合わせ先

（公社）神奈川県理学療法士会 生涯学習部

E-mail：shogaigakushu@pt-kanagawa.or.jp

お問い合わせはメールでお願いします。

# 2026年度 臨床実習指導者講習会に関するお知らせ

## 1. 開催概要

現行の「理学療法士作業療法士養成施設指定規則」（2018年10月5日発表）では、臨床実習指導者の要件として厚生労働省指定の講習会受講が必要です。本講習会は、この厚生労働省指定の講習会に該当します。2026年度は、①県士会担当講習会と②養成校担当講習会にわけて実施いたします。

県士会担当講習会は、参加者全員を公募にて決定します。一方、養成校担当講習会については、7割程度の参加者を養成校が決定し、3割程度の参加者を県士会枠として公募致します。なお、本講習会は作業療法士の方も参加可能です。

現時点では対面での講習会として計画しておりますが、Web講習会への変更などが生じる可能性がありますので、ご承知おきください。

## 2. 開催日程

### <県士会担当講習会>

- ・2027年1月16日（土）～17日（日）  
会 場：横浜リハビリテーション専門学校

### <養成校担当講習会> 定員の一部が公募となります。

1. 湘南医療大学  
：2026年7月4日（土）・5日（日）
2. 北里大学  
：2026年9月12日（土）・13日（日）
3. 横浜リハビリテーション専門学校  
：2026年11月28日（土）・29日（日）

\*上記、県士会会員の公募枠が設定されている講習会です。

昭和医科大学・神奈川県立保健福祉大学の講習会は、公募枠はございません。

◎各養成校が担当する講習会の公募枠以外の参加については、直接、各ご施設にご案内をする予定です。

## 3. 対象者・参加費

### 1) 県士会担当および養成校担当の県士会枠

- ①対象者：（公社）神奈川県理学療法士会会員もしくは神奈川県に在住の理学療法士  
（一社）神奈川県作業療法士会会員もしくは神奈川県に在住の作業療法士
- ②参加費：（公社）日本理学療法士協会、（一社）日本作業療法士協会の会員：無料  
非会員：20,000円

## 活動報告VI 臨床実習教育部

### 2026年度 神奈川県臨床実習指導者講習会 開催概要一覧

担当	日程	会場	定員	県士会卒 申し込み 開始時期	問い合わせ先 (メール送信の際には、●を@ に変えてください)
県士会	2027年 1月16日(土)～ 17日(日)	横浜リハビリテー ション専門学校	50名	2026年 10月頃	臨床実習教育部 坂本美喜 (rinsho-jisshu ● pt-kanagawa.or.jp)
養成校	湘南医療大学	2026年 7月4日(土)～ 5日(日)	湘南医療大学 (上記のうち、18名程度を 県士会卒で公募)	2026年 4月下旬	櫻井好美 (yoshimi.skaurai ● sums.ac.jp)
	北里大学	2026年 9月12日(土)～ 13日(日)	北里大学 (上記のうち、18名程度を 県士会卒で公募)	2026年 6月上旬	小倉 彩 (kitasatopt.cp ● st.kitasato-u.ac.jp)
	横浜リハビリ テーション専門 学校	2026年 11月28日(土)～ 29日(日)	横浜リハビリテー ション専門学校 (上記のうち、30名程度を 県士会卒で公募)	2026年 9月上旬	須藤ゆかり (sv-pt ● reha.iwasaki.ac.jp)

注1：講習会開催時間は、いずれの日程も1日目；9時～19時、2日目；9時～17時となります。

注2：上記一覧は、県士会会員の公募枠が設定されている講習会です。昭和医科大学・神奈川県立保健福祉大学の講習会は、公募枠はございません。

#### 2) 養成校担当の講習会

・対象者：理学療法士

※作業療法士の参加の可否については、各養成校にお問い合わせください。

・参加費：無料

\*いずれの講習会も**実務経験 満4年以上の方が対象**です。

\*実務経験は、「実務経験申告書」での確認が必要となりますので、受講決定後に本書類を提出いただきます（以下 URL 参照

<https://drive.google.com/file/d/1YuhulwHqQGFNLYMk5tJ8FHSqEwSiM9pg/view?usp=sharing>）。

#### 4. 申し込み方法

神奈川県理学療法士会のホームページからお申込みください。

各講習会開催の約3ヶ月前に、県士会ホームページの「講習会・研修会・イベント」に講習会案内を掲載します。「イベントカレンダー」からもご覧いただけます。これらの案内をご覧いただき、お申込みください。

#### 5. 問合せ先

臨床実習教育部長 坂本美喜（北里大学医療衛生学部）

メールアドレス：rinsho-jisshu ● pt-kanagawa.or.jp

（メール送信の際には、rinsho-jisshu ● pt-kanagawa.or.jp の●を@に変えてお送りください）

【触診が苦手な方限定】  
第39期

## 6日で学ぶ評価・アプローチのための触診セミナー BASICコース 信頼される療法士の土台を作る

テーマ：3ヶ月で触診の技術を磨き、評価・アプローチを効率的に行えるようになる。

内容：触診の技術に自信がありますか？多くの療法士が触診の苦手意識や治療効果の不明確さに悩んでいます。この根本には触診技術の不足があります。当セミナーは、André Aubinらの「7ステップ触診法」を基に、3ヶ月間の集中プログラムを提供。少人数制で実技中心のカリキュラムにより、確実に技術を習得できます。

コース構成：

- 1ヶ月目体幹編
- 2ヶ月目上下肢編1
- 3ヶ月目上下肢編2

各回で触診、モビライゼーション、筋膜のリリースを学びます。

この機会に療法士としての土台を築き、患者様から信頼される療法士になりましょう。

開催日時：第39期 2026年7月4,5日 8月1,2日 9月5,6日(土日)  
9時30分～16時30分(休憩あり)

\*都合の悪い日程は振替受講が可能です。

会場：〒233-0002 神奈川県横浜市港南区  
上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィス  
タワー内  
ウィリング横浜(京浜急行/横浜市営  
地下鉄「上大岡」駅下車徒歩3分)

受講料：6日間お申込みで66,000円(税込)

講師：大塚 久 理学療法士

定員：24名限定

注意事項：HPよりお申し込みください。>>>  
<https://lts-seminar.jp/syokushinbasic/>

お問い合わせ：療法士活性化委員会事務局：  
[ryohoshikasseika@gmail.com](mailto:ryohoshikasseika@gmail.com)

## 第45回関東甲信越ブロック理学療法士学会演題登録はじまる!

「理学療法を楽しんでいますか～後進につなぐ理学療法士の未来～」をテーマに、第45回関東甲信越ブロック理学療法士学会の演題登録が4月1日より始まりました。

会員の皆様が日々の研鑽の成果を存分に発揮し、さらなる飛躍を遂げるための最高の舞台となるよう準備委員一同鋭意準備中です。

多くの皆様の演題登録を心よりお待ちしております。

演題登録期間：令和8年4月1日(水)～  
令和8年5月29日(金)

詳しくは学会ホームページをご覧ください。

<https://www.gakkai.co.jp/ptkanburo45/>

第45回関東甲信越ブロック理学療法士学会  
開催準備委員会 学術局

# 会長行動報告

報告期間 令和7年（2025年）12月1日～令和8年（2026年）2月28日  
 当該期間の会長職務の執行状況を報告します。

12月	10日	(水)	組織強化委員会	Web
	12日	(金)	共同研究打合せ	県立大学
	14日	(日)	管理者育成事業初級管理者研修	事務所
	20日	(日)	斉藤 PT 協会長と組織運営検討会議	横浜
	22日	(月)	株式会社デジリハ 仲村社長様と面会	県立大学
	25日	(木)	第5回事業運営会議	Web
1月	8日	(木)	第45回関プロ学会準備委員会	Web
		(木)	第10回常任理事会	Web
	9日	(金)	本会の賀詞交歓会	ホテルザノットヨコハマ
	10日	(土)	日本理学療法士協会理事会傍聴	Web
	21日	(水)	横浜市整形外科医会 反省会	横浜
	22日	(木)	神奈川トヨタ自動車株式会社連携協定締結式	横浜
		(木)	第6回事業運営会議	Web
	23日	(金)	神奈川県放射線技師会情報交換会	横浜
28日	(水)	神奈川県医療専門職連合会理事会	Web	
2月	1日	(日)	第42回神奈川県理学療法士学会 開会式挨拶	横浜
		(日)	第45回関プロ神奈川大会マスコットキャラクター命名表彰式	横浜
		(日)	次期学会長挨拶&関プロ学会長挨拶	横浜
	2日	(月)	TMI 総合法律事務所の阿部弁護士と食事会	横浜
	5日	(木)	第11回常任理事会	Web
	7日	(土)	神奈川県脳神経科医会 ACVS キックオフミーティング	横浜
	9日	(月)	神奈川県病院医療関係団体連絡協議会部会	横浜
	13日	(金)	ブロック長会議	Web
	26日	(木)	第5回理事会	Web
	28日	(土)	新潟県士会の中山会長と会員派遣事業に関するランチミーティング	水戸
(土)		第2回関プロ協議会士会長会議	水戸	
(土)		関プロ士会長懇親会	水戸	



歩行練習をサポートします

## AssistMotion株式会社

自分の足でもう一度歩きたい。  
「着る」ロボティックウェア curara®

子どもたちの「歩きたい」を支えたい。  
小児用歩行アシストロボット開発のための  
クラウドファンディング実施中！

詳しくはこちら



〒386-0017  
長野県上田市踏入2丁目16-24  
信州大学OVIC 210号室  
TEL/FAX 0268-75-8124  
info@assistmotion.jp




## 日本理学療法士協会会員証・協会マイページログインについて

会員の皆様方のお手元には「日本理学療法士協会 会員証」が届いていると思います。

今後、神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の参加受付の際に必要なとなります。携帯する様にお願いします。



紛失・破損等による再発行は、**有料（500円税別）**となりますので、ご注意ください。

神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の申込をする際には、日本理学療法士協会ホームページの「マイページ」からの申込になります。「マイページ」にログインするには、ID・パスワードが必須となります。

- \*「ID・パスワード再発行」はログインページの「ログインできない方はこちら」をクリックし、再発行申請手続きを行ってください。
- \*会員証・ID・パスワードの再発行の申請について詳しくは、日本理学療法士協会のホームページをご覧ください。ご不明な点は、日本理学療法士協会へお問合せをお願いいたします。

## 年会費（納入方法）

年会費の納入方法は「クレジットカード決済」または「口座振替」となります。

クレジットカード決済にご利用可能なブランドは次のとおりです。（決済手数料負担なし）

VISA / mastercard / JCB / AMERICAN EXPRESS / Diners Club

\*日本理学療法士協会マイページから随時変更可

能です。

- \*口座振替ご希望の方はお持ちの金融機関口座から引落出来ます。ご登録いただいてから引落決済が利用できるまでに1か月程度かかる場合があります。
- \*いずれかの方法で決済ができない場合は、振込用紙を送付させていただきます。（納入手数料がかかります）



# Gift

オリジナルカーシート  
(150センチ程度まで)

日本ウイール・チェアー株式会社  
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町2-22-31  
TEL 042-463-1511 FAX 042-463-3730

そのほか当社では  
福祉用具レンタル・販売  
も取り扱っています



NIHON WHEELCHAIRS  
<http://nwc-kurumaisu.com/>

### 編集後記

春風が心地よい季節となりました。3月に卒業生たちを臨床の現場へと送り出し、少し静かになった学内に一抹の寂しさを感じていたのも束の間、また新たな希望に満ちた新入生たちを迎える、エネルギーに満ちた4月がスタートしました。今年度の4月号より、ニュース編集係を私たち神奈川県立保健福祉大学のメンバーが新たに担当させていただくことになりました。どうぞよろしくお願いいたします。

KPA ニュースは2024年度からWeb掲載へと移行し、カラーでさらに見やすく、いつでもどこでも情報にアクセスできるようになりました。私たち新編集係も、このWebという新しい形態を最大限に活かし、会員の皆様にとって有益な情報はもちろん、広く県民の皆様にも理学療法の魅力や取り組みが伝わるようなコンテンツをお届けしていきたいと考えております。

さて、今号の巻頭言は、秋に開催される第45回関東甲信越ブロック理学療法士学会の学会長であり、本会の会長でもある内田会長にご執筆いただきました。メッセージの中で触れられている学会テーマ「理学療法を楽しんでいますか」について、日々の業務の忙しさに追われていると、つい目の前のタスクをこなすことに必死になり、心に余裕をなくしてしまうことがあります。しかし、会長のお言葉にもあるように、学会という場で旧知の仲間と再会したり、新たな学びに身を置いたりすることで、私たちは再び「理学療法の楽しさ」を実感し、その魅力を次世代へ伝えていくことができるのだと感じました。

初めての編集作業で至らぬ点も多々あるかと存じますが、会員の皆様同士の「つながり」のきっかけとなるような、親しみやすいニュースを作っていけたらと思っております。会員の皆様におかれましても、今後のKPAニュースにより一層のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

ニュース編集係 鈴木 智高



### 神奈川県理学療法士会

神奈川県理学療法士会の  
公式アカウントがあります。

研修会やイベント、県士会からの  
重要な情報をLINEやXでお届けします！

X  
QRコードをスキャンしてください



@720prcny

LINEの「友だち追加」から、ID検索するか  
QRコードをスキャンしてください



友だち数 1299

#### ・ニュース編集係員・

担当理事：西田 友紀子  
(横浜市立みなと赤十字病院)  
部長：正木 宏昌  
(磯子中央病院)  
係長：鈴木 智高  
(神奈川県立保健福祉大学)  
委員：肥田 直人  
(神奈川県立保健福祉大学)  
本田 浩也  
(神奈川県立保健福祉大学)

次号の原稿締め切りは**2026年6月1日**です。

神奈川県立保健福祉大学 理学療法学専攻  
(ニュース編集係宛)

[news-hensyu@pt-kanagawa.or.jp](mailto:news-hensyu@pt-kanagawa.or.jp)

〈原稿は添付ファイルでお願いいたします〉

※原稿受取確認を希望する場合は開封確認機能をご利用ください。  
円滑な編集作業へのご理解とご協力よろしくお願いいたします。